

令和8年度
(令和7年分)

(あて先)橋本市長

年月日提出

市民税
県民税 申告書

処理欄 L / M / S /

~ 宛名コード

1月1日現在の住所	和歌山県橋本市	代筆の場合			
現住所	□ 同上	代筆者氏名			
フリガナ		申告者との続柄			
氏名		生年月日	職業		
		明・大・昭 平・令	電話番号		
		個人番号			

3 所得から差し引かれる金額に関する事項

13 社会保険料控除	国民健康保険税(料)	後期高齢者医療保険料	介護保険料			
	円	円	円			
15 生命保険料控除	国民年金保険料	その他()	合計			
	円	円	円			
16 地震保険料控除	新一般生命保険料の合計	新個人年金保険料の合計	介護医療保険料の合計			
	円	円	円			
17 ~ 19 寡婦控除 ひとり親控除 勤労学生控除	旧一般生命保険料の合計	旧個人年金保険料の合計				
	円	円				
20 障害者控除	地震保険料の合計		旧長期損害保険料の合計			
	円	円				
21 ~ 22 配偶者控除・ 配偶者特別控除・ 同一生計配偶者	17 □ 寡婦控除 □ 死別 □ 生死不明 □ 異婚 □ 未帰還	18 □ ひとり親控除	19 □ 勤労学生控除 (学校名)			
	氏名		障害の程度	身体 精神・癡育	級 度	
23 ~ 24 特定親族特別控除	氏名		障害の程度	身体 精神・癡育	級 度	
	個人番号		生年月日	明・大 昭・平	・	
扶養親族特別控除	配偶者氏名		配偶者の合計所得金額			
	個人番号		円			
16 扶養親族 対象外	氏名	生年月日	続柄	同居・別居の区分	控除額	
	個人番号	明・大 昭・平		□ 同居 □ 別居	万円	
扶養親族 対象外	個人番号	明・大 昭・平	□ 特親	□ 同居 □ 别居	万円	
	個人番号	明・大 昭・平		□ 同居 □ 别居	万円	
扶養親族 対象外	個人番号	明・大 昭・平	□ 特親	□ 同居 □ 别居	万円	
	個人番号	明・大 昭・平		□ 同居 □ 别居	万円	
当該親族等が特定親族である場合には、「特親」欄の□にチェックを入れてください。						
扶養親族 対象外	16 歳未満の 扶養親族	平・令		□ 同居 □ 别居		
	個人番号			□ 同居 □ 别居		
	個人番号	平・令		□ 同居 □ 别居		
	個人番号	平・令		□ 同居 □ 别居		
	個人番号	平・令		□ 同居 □ 别居		
別居の扶養親族等がいる場合には裏面「15」の「別居の扶養親族等に関する事項」の欄に氏名および住所を記入してください。						
27 雑損控除	損害の原因	損害年月日	損害を受けた資産の種類			
	損害金額	保険金などで補てんされる金額	差引損失額のうち 災害関連支出の金額			
	円	円	円			
28 医療費控除	支払った医療費等	保険金などで補てんされる金額				
	円	円	円			

5 給与・公的年金等に係る所得以外(令和8年4月1日において
65歳未満の方は給与所得以外)の市民税・県民税の納税方法□ 給与から差引き(特別徴収)
□ 自自分で納付(普通徴収)

事業 収入 金額等	営業等	ア			
	農業	イ			
1 収入 金額等	不動産	ウ			
	利子	エ			
2 所得 金額等	配当	オ			
	給与	力			
3 所得 金額等	公的年金等	キ			
	業務	ク			
4 所得 から 差し 引か れる 金額	その他	ケ			
	短期	コ			
5 所得 金額等	長期	サ			
	一時	シ			
6 所得 金額等	営業等	1			
	農業	2			
7 所得 金額等	不動産	3			
	利子	4			
8 所得 金額等	配当	5			
	給与	6			
9 所得 金額等	公的年金等	7			
	業務	8			
10 所得 金額等	その他	9			
	合計(7+8+9)	10			
11 所得 金額等	総合譲渡・一時	11			
	合計	12			
13 所得 金額等	社会保険料控除	13			
	小規模企業共済等掛金控除	14			
15 所得 金額等	生命保険料控除	15			
	地震保険料控除	16			
17 所得 金額等	寡婦・ひとり親控除	17			
	勤労学生・障害者控除	18	0 0 0 0		
19 所得 金額等	配偶者(特別)控除	19			
	扶養控除	20	0 0 0 0		
21 所得 金額等	特定親族特別控除	21			
	基礎控除	22	0 0 0 0		
23 所得 金額等	13から25までの計	23	0 0 0 0		
	雑損控除	24	0 0 0 0		
25 所得 金額等	医療費控除	25	0 0 0 0		
	区分	26			
27 所得 金額等	合計(26+27+28)	27			
	合計(26+27+28)	28			

◎分離課税に係る所得等のある方は、「市民税・県民税申告書(分離課税用)」をあわせて提出してください。

裏面にも記載する欄がありますから注意してください。

地方税法附則第4条の5の規定を適用を選択する場合には、「医療費控除」欄の「区分」の□に「1」と記入してください。

● 令和7年中に収入がなかった方（該当する欄に✓印および必要事項を記入してください。）

<input type="checkbox"/> ① 下記の者に扶養されていた	(住所) _____ (氏名) _____ (続柄) _____
<input type="checkbox"/> ② 非課税所得（障害年金・遺族年金・失業給付・その他）	
<input type="checkbox"/> ③ その他（_____）	※貯蓄により生活していた、病気療養中など

7 給与所得の内訳

日給などの給与所得のある人で、源泉徴収票のない人は記入してください。

月	日	給	勤務日数	月 収	社会保険料
1		円		円	円
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
賞与等					
合計					
勤務先	名 称				
	所在 地				
	電話 番号				

6 営業・農業・不動産所得に関する事項

所得の種類	所得の生ずる場所	給料賃金	円
売上（収入）金額	A		円
期首商品（製品）棚卸高	B		
仕入金額	C		要
期末商品（製品）棚卸高	D		
売上原価（B+C-D）	E		経
			費
専従者控除	G		
所得金額（A-E-F-G）		経費合計	F

8 事業専従者に関する事項

氏名	生年月日	続柄	従事月数	専従者給与（控除）額
	明・大 昭・平	・		円
個人番号				
	明・大 昭・平	・		
個人番号				
所得税における青色申告の承認の有無	承認あり	・	承認なし	合計額

10 配当所得に関する事項

配当所得の種類	所得の生ずる場所	支払確定年月	収入金額	必要経費
		・	円	円
		・		
	国外株式等に係る外国所得税額		円	

12 雑所得（公的年金等以外）に関する事項

種目	所得の生ずる場所	収入金額	必要経費
		円	円

13 事業税に関する事項

非課税所得など	番号	所得金額
損益通算の特例適用前の不動産所得		円
事業用資産の譲渡損失など	資産の種類	損失額、被災損失額（白）
前年中の開（廃）業	開始・廃止	月 日
		□ 他都道府県の事務所等

14 総合譲渡・一時所得の所得金額に関する事項

収入金額	必要経費	差引金額（収入金額 - 必要経費）	特別控除額	所得金額（差引金額 - 特別控除額）
総合譲渡 短期	円	円	円	イ 円
長期				ロ
一時				ハ
右上のイの金額を表面のコに、ロの金額を表面のサに、ハの金額を表面のシに記入してください。 右の二の金額を表面のIIの所得金額欄に記入してください。				合計【イ + [(ロ + ハ) × 1/2]】 =

15 別居の扶養親族等に関する事項

氏名	住民票住所	国外居住
		□ 配偶者□留学□障害者 □30歳未満又は70歳以上 □38万円以上の支払
個人番号		
		□ 配偶者□留学□障害者 □30歳未満又は70歳以上 □38万円以上の支払
個人番号		
		□ 配偶者□留学□障害者 □30歳未満又は70歳以上 □38万円以上の支払
個人番号		

16 所得金額調整控除に関する事項

氏名	生年月日	続柄
	明・大・昭 平・令	
個人番号		
特別障害者に該当する場合		別居の場合の住所
級度		